

未来塾開講式

6月12日、うんな中学校で恩納村「幸せに生きる力」育成・支援委員会事業の未来塾の開講式を行いました。

生徒代表挨拶をした渡邊日和さん(3年)は「地元で塾がないので未来塾の開講は嬉しく思います。ありがとうございます」と挨拶しました。

未来塾は6月12日～令和7年2月27日(夏冬休み除く)まで開講します。

講師には、うんな中学校第1期卒業生で未来塾を受講していた、金城優生さん(名桜大学1年)と桐野のんかさん(同)に決定しました。受講生が講師として後輩に教えていき、未来につなげていく未来塾を今後もよろしくお願いします。



台湾の小学生と交流

6月25日、台湾の嘉義県の阿里山に近い中興国民小学の児童6名と引率教諭5名が仲泊小学校を訪れました。交流会では、仲泊小学校の4年生から6年生までの児童が歌やエイサーで歓迎し、台湾の児童は伝統の踊りや地元特産のお茶をふるまって交流を深めました。

また、台湾の児童は英語や学活などの授業に参加したり、一緒に給食を食べた後、清掃活動も行い、日本の学校生活を体験しました。

今年の11月には恩納村の小中学生が、中興国民小学を含む台湾の小中学校を訪れ交流します。

